

学校で、教師も学ぶ

メンター研修



社会の急激な変化や価値観の多様化に伴い、解決すべき教育課題が高度化・複雑化するとともに、教員の大量退職・大量採用が進んでいることから、学校における諸課題に適切に対応できる人材の育成が急務となっています。

質の高い教育活動を展開するためには、先輩から後輩へ指導技術や経験を伝えながら、共に学ぶことを通して、教員一人一人の職能成長を図る必要があります。

そのための効果的な方法が、「メンターチームによる研修(メンター研修)」です。群馬県でも小・中学校初任者研修の一環として多くの学校で実践が始まっています。今後、初任者研修の一部にメンター研修が導入される予定です。

メンター研修

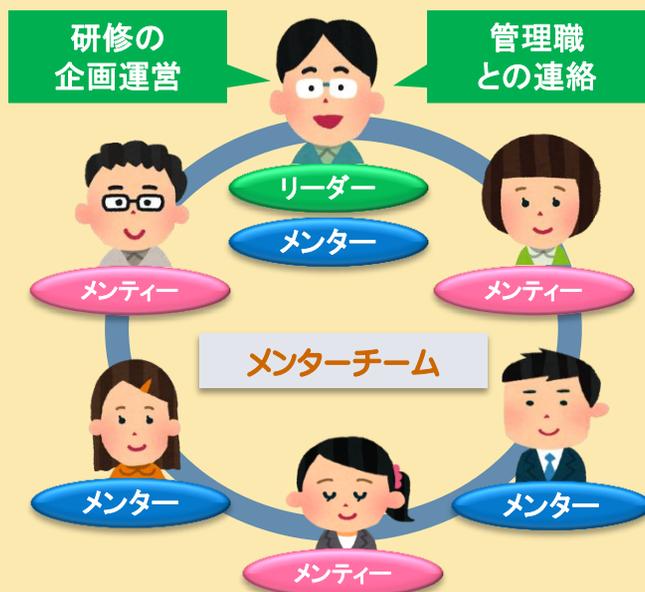
メンター研修とは、リーダーを中心にメンターとメンティーが一つのチームとなり、互いの資質能力を高める人材育成システムのことです。

お互いに課題を相談・共有・助言し合うことで学び合い、職能を高め合います。対話を重ねる中で、互いの関係が深まり、相談しやすい雰囲気も生まれます。

※メンターは、対話や助言によってメンティーに気付きを促し、自発的な成長を支援します。

※メンティーは、メンターに悩みや課題を相談し、助言を受け、指導力向上を図ります。

メンターチーム構成例



※チーム構成は、学校の事情等により、様々な組合せが可能です。



このリーフレットでは、メンター研修を始めるにあたり、どのように体制をつくり、研修を進めていくかについての具体的な事例を紹介いたします。みなさんの学校でも先生方が共に考え、学び合える集団となるよう、管理職のリーダーシップのもと、メンター研修を始めてみてはいかがでしょうか。

メンター研修の体制づくり

Point!



4月
5月
6月頃

1 メンター研修の周知と協力要請

- ・管理職から全教職員へ趣旨説明と協力要請
- ・メンターチーム編成

管理職のリーダーシップのもと、教職員一人一人の職能成長を図ることができるようチーム編成を行っていくことが大切です。

2 メンターチーム顔合わせ

- ・自己開示できる関係性や雰囲気づくり
- ・困り感や研修に期待すること等を共通理解

メンバー同士の関係性が深まるような顔合わせの場を工夫してみましょう。

3 年間の研修計画立案

- ・研修の時間設定や日程等の確認

運営委員会の時間と並行して研修を行ったり、校内研修と関連付けて研修を進めたりするなど、無理なく実施できるよう工夫していきましょう。

メンター研修の準備内容と流れ

Point!



メンター研修では、メンティーの困り感や課題に応じたテーマを設定したり、チームリーダーを中心に講師の選定や当日の運営を行ったりしていきます。

1 メンティーの困り感や課題、必要な内容の把握

- ・アンケートの実施
- ・行事等からの洗い出し

2 研修内容の検討

- ・開催日時やテーマ、進め方、講師や助言者等を検討

3 管理職と日程・内容を確認 講師や助言者への依頼

メンター研修当日



研修テーマの例

<困っていることや相談したいことを中心に>

- 忘れ物をした子どもへの指導の仕方
- 通知表の所見の書き方
- 保護者への対応の仕方(連絡帳・電話・訪問など)

<授業づくりを中心に>

- 授業公開に向けての指導案検討
- 話し合い活動を充実させる工夫
- ICT機器の効果的な活用方法
- 水彩画の指導方法

<学校行事などに関連付けた内容を中心に>

- 運動会に臨む心構え
- 合唱コンクールに向けたクラスづくり
- 部活動指導のポイント

メンター研修の事例を紹介します！～小学校の取組より～

メンター研修の周知と協力要請



管理職

若手教員の指導力向上を期待するとともに、メンターが中堅教員としての自覚や自信を高めることを期待して、メンター研修を実施していきます。管理職やベテラン教員は、メンターチームをサポートしていきましょう。

<メンターチーム編成>

- ・10年目教員(チームリーダー)
- ・8年目教員 ・7年目教員 ・3年目教員
- ・2年目教員 ・初任者 ・臨時教員

メンターチーム顔合わせ

「私、実は〇〇なんです！」
「初任の頃の私」…
このようなテーマで自己紹介したり、チーム名を考えたりしました。
飲み物を持参し、和やかな雰囲気での研修が進みました。



年間の研修計画立案

- ・運営委員会の時間と並行して(放課後30～40分間)
- ・月1回程度



チームリーダーを中心に、管理職と相談しながら、メンバーが無理なく集合できる時間帯や日程を検討しました。

メンター研修の具体的な内容 ～研修テーマ：体育の指導について～

メンター研修計画書

テーマ	体育の指導について		
打ち合わせ日	7月〇日(△)	打ち合わせメンバー	チームリーダー 体育主任(メンター)
日時 場所	7月〇〇日(☆) 16時10分～16時45分 体育館		
流れ	1. 困っていること相談タイム(10分間) 2. 体育実技講習 投運動について ・各学年で目指すところ ・実技 ・授業の進め方 3. 振り返りとシェア ・今日の研修の振り返り ・今後1ヵ月間の見通しをもとう		
準備	ボール 古いタオル(各自1枚)		

体力テストの結果を踏まえた児童の実態から、「指導を充実させたい」という声があがり、研修テーマを設定しました。

メンターチームのリーダー、体育主任(メンター)を中心に内容を検討し、計画書を作成しました。体育主任は当日の講師も務めています。

相談タイムでは…

説明の時間が多くなってしまい、運動量の確保に課題があります。



どんな指導が効果的なのかな。説明の仕方も発達の段階に応じて変わりますよね。

児童に分かりやすい言葉で、ポイントを絞ってコツを伝えることが大切です！では、このあと一緒にやってみましょう。

振り返りより

- 指導に悩んでいた投運動について相談できてよかったです。実際にチームみんなで体を動かしながら授業をイメージすることができ、勉強になりました。(初任者)
- 自分の授業を振り返るきっかけになりました。(7年目教員)
- 実技の場面で講師を務めたことで、自分自身もとても勉強になりました。他の先生方の悩みを共有できたので、体育主任としても積極的に情報を発信していきたいです。(体育主任:8年目教員)

共に考える仲間、学び合う集団へ

～メンター研修を実施している学校の声より～

メンター研修に取り組んでいることで、職員室の会話が増えました。メンターチーム以外の教員も巻き込み、講師として研修に参加しています。若手に指導することで自身の学びにつながり、ベテランの教員も主体的に学んでいこうとする姿勢が見られるようになりました。

仲間で支え合い、磨き合う雰囲気生まれています。
(管理職)



自分では解決できないことをメンター研修で教えていただいたり、ヒントを得たりすることができます。また、不安や課題を解消することができ、自分の気持ちも楽になります。

研修のおかげで、いろいろな先生方とコミュニケーションがとれるようになってきました。

(メンティー: 初任者)



見通しを持っていなかった初任時に比べ、経験を重ねた分、自身の学びが大きいです。また、自分では気付くことができない視点や考え方にも触れることができます。

自分の経験を基に話をするにより、自己の振り返りもできます。

(メンティー: 3年目教員)



得るものが多く、自分の授業づくりにも生かすことができる研修となっています。

お互いの考えや思いを積極的に発言することができるように、リーダーとして何でも言い合える雰囲気づくりに努めています。

(メンターチームリーダー)



共に考える
仲間

安心できる
居場所

得意分野や
経験を生かす場

互いに学び
合う集団

メンター研修では、それぞれの得意分野や経験を生かしてアドバイスし合うことができます。自分自身の実践を見直し、学校の中での自分の役割に改めて気付くことができるようになり、メンティーだけではなく、メンターの学びも大きいと言えます。また、時には若手教員が講師となり、研修を進めていくこともできます。

メンターチームは単に教え、教えられるという関係ではなく、共に学び合う集団へと成長していきます。

学校という最大の学び場で、それぞれのキャリアステージにおける教職員の資質能力の向上を目指し、各学校の実態に合わせた創意工夫のある研修を進めていきましょう。